

# 美しいまちなみ大賞

## 島原市武家屋敷街地区

所在地 長崎県島原市  
地区面積 約2.8ha  
応募者 下の丁町内会  
島原市

### <地区の概要>

島原城の北西に位置する当地区には、町筋の中央に清水が流れる水路があり、昔飲料水として使用されていた関係で、水奉行の武家屋敷、石垣塀などの歴史的なたたずまいがその周囲に残っている。うち、下の丁の町筋約400m区間については、道路を市道から除外し、一般交通を通さない「武家屋敷街並み保存地区」として設定するとともに、町内会が水路と未舗装の道路の維持管理をこれまで25年にわたり行ってきた。

また、個人所有の武家屋敷を保存するため、島原市はその一部を取得、借地し観光客に開放するとともに、民有の石垣塀、門の修繕に対し助成事業を実施しており、官民一体でまちなみ保存に努めてきている。



▲ 島原城(写真上部)の北西に位置する。歴史的なたたずまいが保全されている。



▲ 昔のままの水路、通りが残る当地区には、多数の観光客が訪れる。



▲ 昔ながらのたたずまいを残す藁葺きの武家屋敷。



▲ 島原石を使った石垣。



▲ 島原城の築城のとき、外郭の西に接して扶持取70石以下の武士たちの住宅団地として建設された武家屋敷。



▲ 町内会が、水路や通りの定期的な清掃、維持管理を行っている。